

管理方法 (例: 現地確認)



確認試験



日本ヴァクトリック株式会社 VICTAULIC®

本社 〒106-0032 東京都港区六本木1丁目8番7号 MFPR六本木麻布台ビル内
 大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目1番31号 京阪堂島ビル内
 名古屋支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目20番25号 メットライフ名古屋丸の内ビル内
 福岡支社 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目10番4号 第二博多偕成ビル内
 札幌支社 〒060-0001 札幌市中央区北一条西4丁目1番2号 J&Sリソナビル内
 滋賀工場 〒520-3035 滋賀県栗東市壺仙寺3丁目14番63号
 神戸工場 〒651-2228 神戸市西区見津が丘2丁目3番2号

TEL: (03) 5114-8531 (代) FAX: (03) 5114-8532
 TEL: (06) 6341-3556 (代) FAX: (06) 6341-0447
 TEL: (052) 223-8251 (代) FAX: (052) 223-8256
 TEL: (092) 431-8208 (代) FAX: (092) 461-0068
 TEL: (011) 241-0021 (代) FAX: (011) 222-5848
 TEL: (077) 553-5121 (代) FAX: (077) 553-5124
 TEL: (078) 994-6721 (代) FAX: (078) 994-6728

●ホームページアドレス <http://www.victaulic.co.jp>

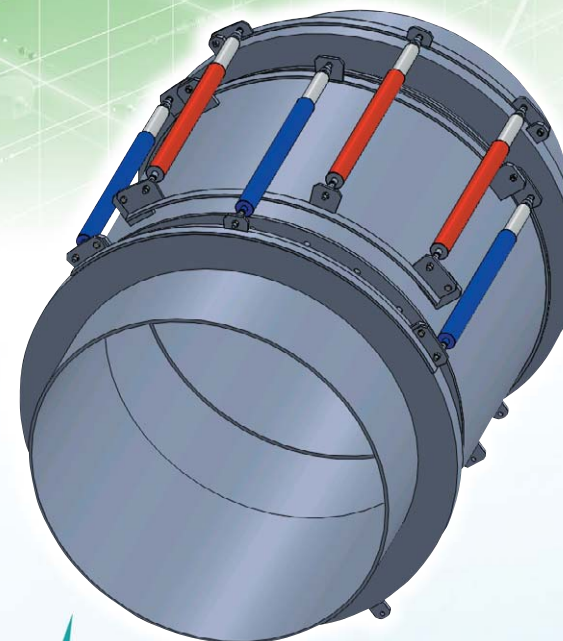
⚠ 安全にお使いいただくために

●商品をお使いいただくために、ご使用前に必ず「計測要領書」をお読みください。
 ●計測作業等でご不明の点がございましたら、当社までご連絡ください。
 ※このカタログの記載の仕様、形状は改良、その他で変更する場合があります。

VICTAULIC®

特許取得済

国土交通省 NETIS登録 KK-170004-A
 第1回インフラメンテナンス大賞 優秀賞 受賞

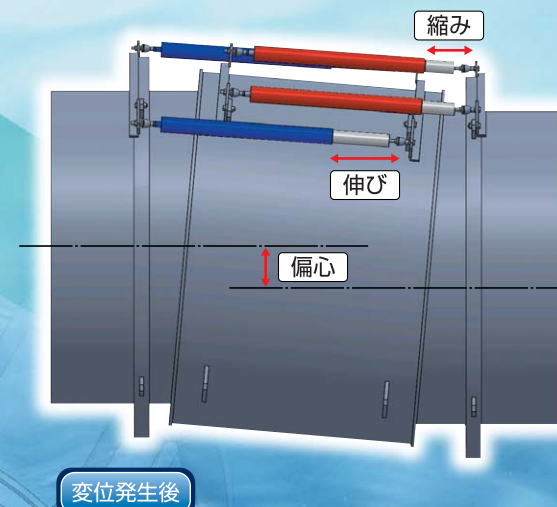


ヴィクセンサーⅡ

VICSENSOR® II

伸縮可とう管用変位計測装置

新たにクラウドシステムを開発



配管状況が、ひと目でわかる。

日本ヴァクトリック株式会社



VICSENSOR® Ⅱ

特許取得済

伸縮可とう管用変位計測装置

管路に設置した伸縮可とう管の変位状況を計測する装置です。
従来のヴィクセンサーⅡシステムに新たに **クラウドシステム** を開発しました。

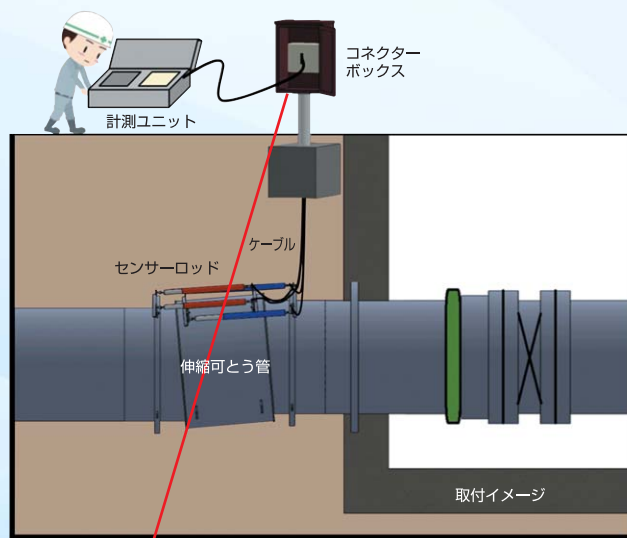
災害時に管路の状況を早期に把握出来ます。
通常時においても管路の変位を容易に把握出来ます。
埋設管路においては、試掘調査が不要です。

設置目的

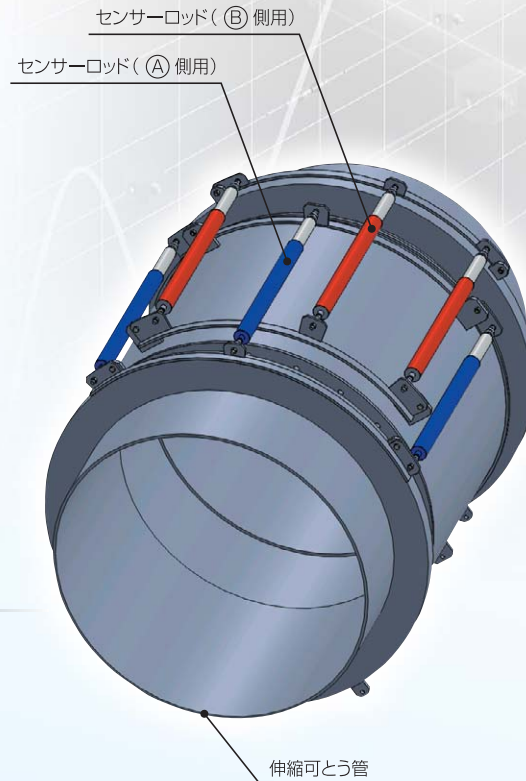
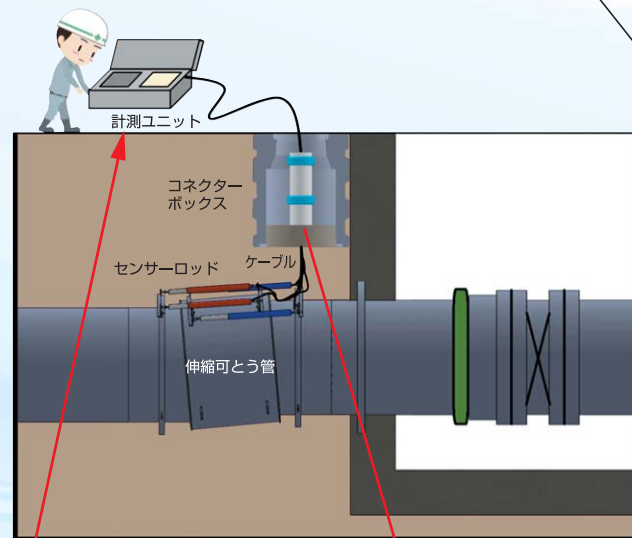
- ①地震等の災害に際し、伸縮可とう管の伸縮量と偏心量を的確に知ることで、迅速、且つ的確な対策を行う。
- ②伸縮可とう管の伸縮量と偏心量の現状、更に、地盤沈下や浮き上りの現状を的確に知ることで、耐震化促進の基礎データとして活用する。
- ③変位計測結果に基づき、中長期的に補強計画の優先順位を策定する。

使用例 コネクターボックスの設置

露出型



埋設型



データの確認方法

1 現地確認 (確認時のデータ抽出)

現地にて端末を用いて計測し、端末上で確認します。

2 現地確認 (インターバル計測)

現地でロガーが一定間隔で自動的に計測を行い、現地でその計測データを回収し、端末で確認します。

3 クラウドで確認

現地でロガーが一定間隔自動で計測を行い、IoT機器が計測データをVICクラウドに転送し、端末で確認します。

現地で確認する手順

1 計測ユニットを現地に用意します。

2 コネクターボックスに接続します。

3 計測ソフトで伸縮量や偏心量が確認出来ます。

4 計測ユニットを取り外し、計測終了です。



クラウドで確認する手順

お客様の端末からヴィククラウドへアクセスし、計測済みの伸縮量や偏心量を確認出来ます。

※クラウドシステムの設置には電源が必要となります。

※通信環境により設置できない場合があります。

※測定間隔は1分。通信間隔は、10分、30分、1時間の設定が可能です。

クラウドシステム化による安全安心な維持管理を実現

伸縮可とう管用変位計測装置「ヴィクセンサーⅡ」と、独自のクラウドシステム「ヴィククラウド」との連携により、変位状況の確認が、より一層容易になり、地震や地盤沈下等の災害による管路の状態変化を早期に発見することで、迅速かつ的確な対策を行うことが出来ます。

